

少数台数のリコール届出の公表について（平成17年10月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成17年10月は下記のとおり4件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：株式会社小松製作所

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
10月3日	1539	車名：小松等 型式：G6553等 通称名：GD655-3等	90	平成14年8月27日～ 平成17年3月14日
不具合の部位等	かじ取ハンドルを固定するステアリングコンソールにおいて、運転姿勢等に合わせかじ取ハンドルの角度を調節するための支点となるシャフトの固定方法が不適切なため、当該シャフトを固定しているビスが走行中の振動により緩むものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ビスが脱落し、最悪の場合、当該シャフトが抜け出してブレーキペダルの操作を妨げるおそれがある。			

2. 届出者：新潟トランス株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
10月7日	1541	車名：ニイガタ 型式：NR28A 通称名：ニイガタNR2800-列除雪車	20	平成14年10月1日～ 平成15年12月15日
不具合の部位等	変速機内部のクラッチ軸スプライン部の油穴が未加工なため、スプライン部が潤滑不足になるものがある。そのためそのまま使用を続けると、クラッチ軸とギヤのスプライン部に摩耗が生じて滑りが発生し、動力が変速機作動ポンプへ伝わらず、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。			

3. 届出者：ヤマハ発動機株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
10月25日	1548	車名：ヤマハ 型式：BC-RH01J 通称名：SR400	54	平成17年10月4日～ 平成17年10月7日
不具合の部位等	左右の後写鏡において、ミラーの取り付け状態が不適切なものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、後写鏡からミラーが脱落し、後方の交通状況を確認できなくなるおそれがある。			

4. 届出者：株式会社小松製作所

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
10月27日	1545	車名：小松等 型式：G40A3等 通称名：GD405A-3等	40	平成9年11月4日～ 平成17年9月5日
不具合の部位等	後輪タイヤにおいて、正規品と異なるタイヤを誤って装着したものがあるため、タイヤ負荷率が基準を超えるものがある。			

〔参考〕

平成17年10月のリコール届出総件数	内 訳		
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	14件	10件	4件
輸入車	4件	4件	0件
計	18件	14件	4件

（問い合わせ先）

国土交通省自動車交通局技術安全部審査課
リコール対策室 久手
電話 03-5253-8111（代表）（内線42352・42353）

対象台数の追加の届出については届出件数に含みません。